

『答えのない時代』をいかに生き抜くか——。企業経営に役立つ視点を探る!

# 財界

Z A I K A I  
a Japanese business biweekly

トランプショック下  
なぜトヨタは  
「国内300万台体制」を  
維持できるのか?

2025 6/11

◎インタビュー  
元経済産業大臣  
齋藤 健  
上智大学学長  
杉村 美紀  
エアウィーヴ  
会長兼社長  
高岡 本州

「『安心の多面体』として社会課題の解決に」

先行き不透明の中で  
生保の役割

日本生命保険新社長・朝日智司の

ボラテリテイの高い時代で本業の深掘りと海外・新領域の開拓へ——

本誌主幹 村田博文



表紙の人  
上智大学学長  
杉村 美紀  
撮影 齊田 勤

令和7年6月11日発行(隔週水曜日)令和7年5月28日発売  
昭和28年10月3日第三種郵便物認可 第79巻第12号

# 長い俳優人生で多くの舞台、映画、 テレビドラマなどで俳優を続けてきま したが、私はまだまだ「未完成」です。

東京皮膚科・形成外科 総院長

俳優

池田 欣生 × 西岡 徳馬

今回のゲストは、俳優の西岡徳馬さんです。西岡さんは先ごろ自叙伝「未完成」を上梓しました。この「未完成」では、今まで巡り合った人々の交流や、今俳優を目指す若い人達に送る熱いメッセージが込められています。また米テレビドラマ「SHOGUN 将軍」に出演した作品は全世界に配信され、大きな反響を呼びエミー賞など数多くの賞を受賞しました。西岡さんに成功した作品の舞台裏を語ってもらいます。



にしおか・とくま

1946年10月15日生まれ。神奈川県出身。1970年劇団文学座入団、79年退団後はドラマ、映画中心に数多くの作品で活躍。最近ではテレビドラマ「SHOGUN 将軍」出演で話題を呼び、また自伝「未完成」を上梓した。

**自叙伝「未完成」は、目の不自由な方々に私がオーディブル(朗読)をしました。**

池田 今回のゲストは、俳優の西岡徳馬さんです。このほど、「未完成」(幻冬舎)という自叙伝を出版されました。ご本についてご紹介をお願いします。

西岡 何年も前から幻冬舎さんに本を書いてみないかと言われていて、まだ早いでしょうと遠慮していました。

77歳になったのを機に書いてもい



いけだ・よしお

大阪医科大学卒業。1996年大阪医科大学附属病院 形成外科入局。同大学附属病院形成外科病棟医長、東海大学病院形成外科・美容外科臨床助手を経て、2000年大阪いけだクリニック開院。04年銀座いけだクリニック開院。現在は東京皮膚科・形成外科 総院長の他、東海大学病院形成外科非常勤講師、一般社団法人 日本美容医師会 理事長・医療アートメイク学会 理事長 Mrs SDGs JAPAN 理事をつとめる。第111回 日本美容外科学会 (JSAS) 学会長

いかなど。パソコンを初めて買って、一本指でやり始めました。去年、仕事がちやうど空いたので、夏に2カ月ぐらいかけて、自分が何を何年にやったか書き出して時系列を追っていきました。例えば(舞台演出家) 蛭川(幸雄)さんのことを書くとき、蛭川さんだけで何本もやっていて時系列がばらばらになるので、そこを直して大変でしたが、あんなこともこんなこともあったと思いついて面白かったです。

池田 エピソードはたくさんある

でしようね。

西岡 はい、そういえば、この本が、オーディブルという目の不自由な方のために朗読するものになりました。普通は声優さんが朗読するのですが、自分がやったほうがいいんじゃないかと言ったら、それが一番いいという話になって。

池田 俳優さん本人が朗読をやるというのはすごいですね。

西岡 本は約300ページ。4時間半、3日連続で読んで、全部で8時間何分になりました。

池田 今まで朗読やナレーションはありますね。

西岡 いっぱいありますね。ただ自分が書いたものの朗読はない。自分が書いたもので、自分の言葉でしゃべっていると本と違うことを言ってしまうんですね。

本当は一字一句本に合わせないといけないのですが、作家はあなただから、好きなようにしゃべって結構ですって。

池田 それは楽しい。

西岡 だから、これはオーディブル版として、調子に乗ってしゃべったら面白いと好評を頂きました。

池田 そういう話を聞くと、こちらも聞いてみたくありますね。

今まで舞台中心に出演でしたがテレビドラマ「東京ラブストーリー」出演で全国に知られる。

池田 本を読んで改めて思ったのは、演劇の世界からテレビのトレンドイードラマ、ネットフリックスの配信系まで、ずっと西岡さんは、第一線でやってこられたので登場人物もみんな知ってる人です。いいですね。

西岡 僕は40歳前までは、舞台ばかりで、テレビをやっていたいなかった。遅咲きと言えれば遅咲きですけど。

池田 でも、(出演して脚光を浴びた月9ドラマ)「東京ラブストーリー」は伝説です。

西岡 あそこからです。僕の人生が変わったのは。

池田 知名度とか、いきなり大きく変わるものですか。

西岡 変わりますね。あれは小田和正さんの主題歌「ラブストーリー」は突然に」もよかったし、月9の2本目でズドンとヒットして、「トレンディドラマ」は月9」となった。僕の人生も変わりました。

池田 今後はネットフリックスなどがそう(いう舞台に)なっていくのかもしれないですね。(出演した米テレビドラマシリーズ)「SHOGUN 將軍」の話はいかがですか。

西岡 あれは最初、電通映画部のプロデューサーから、オーディションを受けないかという話が来しました。これは極秘でと、僕が台本のセリフを言うのを携帯のカメラ、動画でいから送ってくれといわれて送ったの。ただ、4カ月、5カ月たっても返事がないので聞くと最終の2、3人に残っていて、もう一度、違う台本のセリフを録画して送ってくれといわれました。

私の娘婿が時代劇好きで持ってい

た竹光を差し、婿を相手に撮って送ったら、それがよかったのか、3日もたたずに決まったと。

池田 真田広之さん演じる吉井虎永という殿様に仕える家老の戸田広松役ですね。

西岡 はい、昔ボールニューマンとロバート・レッドフォードがやった「ステイング」。「明日に向かって撃て」での2人の関係のように、相手の顔を見れば何を考えているか分かるという間柄を、時代劇っぽくなく、ソフトにやってほしいという要望でした。最初は相手役が知らされず、真田といわれて、真田がやるなら大丈夫だと思えました。

**エミー賞総なめ(SHOGUN 将軍の快撃は真田広之氏がプロデューサーになり真剣に取組んでいたからです。**

池田 真田さんはよくご存じですか。

西岡 ええ、すごくまじめで謙虚なところが大好きで、彼なら本物の日本の時代劇ができると思って受けました。向こうに行つて真田と会つてすぐ、「真田と西岡がついていながらこんな作品やったのか」とだけはいわれぬようにしようと話したので、日本人の精神が伝わるような作品になったんじゃないかなと思つ

て喜んでいました。

池田 その結果、エミー賞総なめ。

西岡 その他にゴールデングローブ賞や特に嬉しかったのは全米の俳優が選ぶ全米映画俳優組合(SAG)賞もとって、よくぞ白人俳優中心の中でアジア人に賞をくれたと思つています。

池田 プロの俳優さんは、海外の人でも真田さんがすごく真面目にやっているとかが、わかるものですか。

西岡 わかりますね。技量もあるし、作法などにも、厳しかったですよ。量のへりは踏まないようにとか、向こうの人は知らないですね。

日本人も向こうで雇った人が多くて、そうすると若い人は着物を着たこともない人がやる。着付け、立ち居振る舞いとか、お辞儀の仕方から全部教えていった。真田が偉かったのはプロデューサーでもあったので、自分が出ていない時もモニターを見て、後ろに写っている少年の座り方や手のつき方が違うなどとコーチも彼は全シーン見て大変だったと思えます。

池田 現地で俳優さん同士のお付き合いはありましたか。

西岡 真田は、いつもは自分が妻会部長をやっているけど今回はコ口

ナで(自分が感染すると影響が大き)一切できないので、徳馬さん、若い人の面倒を見てくれないかと言われました。

僕と同じコンドミニウムに10人ほど日本人男女がいたので、週に2回は飯を食べたり飲みに行ったり。お世話係のおじいさんでした。

池田 徳馬さんのお人柄は、若い人とも偉そうにせずコミュニケーションを取れますよね。77歳で現役を続けていられるのも、そういうところかなと思います。

西岡 僕は若い人からいろいろなエネルギーをもらっていると思うので、若い人さまさまなんです。もらえるものはもらったほうが良いと思つていますし、ファンを増やそうと思つたら若い人のほうに向かつていけないといけない。

役者はジジイになつても定年がないですからね。自分が辞めますというまで、死ぬまで体が動けば、セリフが覚えられれば、頭の中でこういう演技がしたいと思つて、そういうふうに向ければできるわけで、動ける限りと思つています。

**私はまだまだ「未完成」で完成品ではない。これからもチャレンジ精神で行きます。**

池田 私のクリニックで徳馬さんの血管年齢を測ったら60代前半でした。

西岡 そう、(実年齢より)10年くらい若かった。

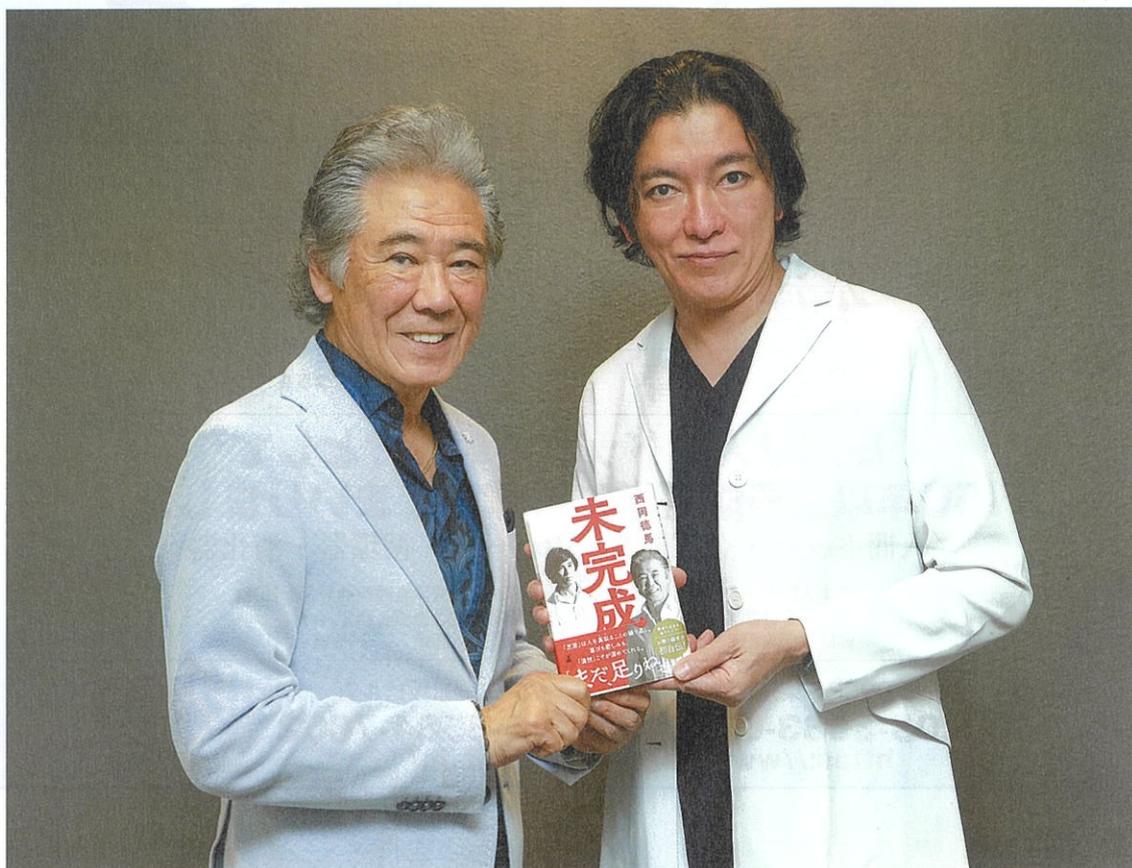
池田 特に何もされていないというのが凄い。若い時の役者人生の賜物でしょうか。自分が頭で描いた通りに動けないとストレスになる。その動きをするために鍛えていなくても頑張っているのかも。筋トレなどはされますか。

西岡 あまりしませんが、自分の中であらゆることにリミッターを排除しています。年だからなどと自己制限しちゃうと動けなくなる、自分はまだできると思つていないとできなくなるので。

池田 歩行速度が速い人の方が長生きできるというデータがあります。

西岡 でしょう。歩くスピードは明らかに落ちているから、例えば空港を歩くときはなるべく早く歩こうと。里見浩太朗さんとよくゴルフに行きますが、ゴルフ場での歩幅が小さくなったので聞いたら、水戸黄門役をやつてからおじいさん役なので大股では歩かない、そうすると普段もそうなっちゃうとか。

池田 歩き方もそうですが、脳も



使い続けていると老化が予防できると言われています。精神力も大事ですね。

**西岡** 運動でも何でも、才能とは持続力だということけど、やり続けることですか。

**池田** 若い人へのメッセージをお願いします。

**西岡** 自分がどういう目標をもって何をやりたいのか、何をしに生まれてきたのかということ。僕は肉體も何もかも全部借りものだと思っていて、借りているものを丁寧に使ってやり尽くさないと貸してくれている神様に失礼。だから、ちよっと無理してでもやれるところまでやってみようと思っています。

**池田** 本のタイトル「未完成」の意味は？

**西岡** 僕はまだまだ完成品じゃないからです。未完成だと思わないと、まだできるのではという気持ちになくなってしまふ。もういいやと思ったら終わり。まだ何かできるんじゃないかという、言ってみればスケ

べ心ですね。

**池田** (完成して) 引退された方も素晴らしいけど、昔の自慢話を繰り返されるのが。未完成の人のほうが最近の話をされるので新鮮で、徳馬さんと何度会っても楽しく、魅力的です。今日は楽しいお話をありがとうございました。

## 西岡徳馬オフィシャルブログ 「徳馬流人生の楽しみ方」

**URL** <http://ameblo.jp>tokumanishioka>

## 東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 ラウンドクロス銀座 3F

**TEL** 03-3545-8000

**HP** <https://www.251901.net/>